

平成30年度 県連通常総会で新役員を選任 役員新体制のお知らせ

平成30年5月25日改選

〈副会長〉



白神八峰商工会
大森 三四郎 氏(再任)
(大森建設株式会社)



湖東3町商工会
加藤 政光 氏(新任)
(加藤商事株式会社)



よこて市商工会
伊藤 洋二 氏(新任)
(株式会社伊藤石油店)

〈監事〉



上小阿仁村商工会
佐藤 真二 氏(再任)
(有限大栄装飾)



湯上市商工会
諸橋 磯光 氏(再任)
(諸橋産業株式会社)



仙北市商工会
堺 研太郎 氏(新任)
(堺商店)

〈専務理事〉



秋田県商工会連合会
松浦 春男 氏(再任)

〈理事〉



かつの商工会
柳澤 隆次 氏(再任)
(株式会社柳澤鉄工所)



北秋田市商工会
藤本 忠 氏(再任)
(株式会社フジモト)



大館北秋商工会
吉原 秀吉 氏(再任)
(株式会社吉原鉄工)



二ツ井町商工会
菊池 豊 氏(再任)
(菊池自動車整備株式会社)



三種町商工会
嶋田 博光 氏(再任)
(株式会社島新)



藤里町商工会
安部 薫 氏(再任)
(安部生花店)



男鹿市商工会
加藤 義光 氏(再任)
(株式会社加藤組)



河辺雄和商工会
齊藤 善悦 氏(新任)
(有限芝野農興)



にかほ市商工会
佐藤 作内 氏(再任)
(有限ホーム電器)



大仙市商工会
平瀬 孝志 氏(新任)
(有限平瀬商店)



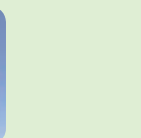
美郷町商工会
齊藤 伸英 氏(再任)
(株式会社齊藤光学製作所)



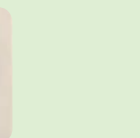
ゆざわ小町商工会
佐藤 正明 氏(新任)
(有限佐藤養助商店)



羽後町商工会
柴田 知之 氏(新任)
(株式会社柴田久吉商店)



東成瀬村商工会
古谷 秀克 氏(新任)
(大橋建設株式会社)



県青年部連合会
田中 洋平 氏(再任)
(田中建設株式会社)



県女性部連合会
伊藤 まり子 氏(再任)
(有限横堀自動車)

全国連会長へ要望しました

6月11日(月)、秋田キャッスルホテルにて、全国商工会連合会の新会長に選任された、森 義久鹿児島県連会長が来県されました。村岡会長との意見交換が行われ、以下の内容の要望書が手渡されました。

1 国に関連する要望事項

- (1) 国の中小企業政策体系の整理
- (2) 商工会職員のプロを育成支援
- (3) 高度な相談への対応力強化

2 全国連に対する要望事項

全商工会ビジョン策定と都道府県連サポート専門部署の新設



村岡会長(左)から全国連森会長(右)へ
要望書を手渡す様子

広告

万が一の時に備え、
従業員やご家族を
守ります

貯蓄
融資
商工貯蓄共済
保障
3つの特典

月々
2,000円
から

全国商工会
会員福祉共済
秋田県版

月々
1,000円
から



※この紙は再生紙を使用しています。

発行所／秋田県商工会連合会 〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号秋田県商工会館内 電話／018-863-8491(代)
購読料／1部10円(会費に含む) 毎月1日発行 発行日／平成30年7月1日 (昭和45年12月3日第3種郵便物認可)

あきた Biz+ 商エ

7
2018
July
Vol.534

健康経営・女性活躍・キャリアアップの取組で、
労働生産性向上を目指し、事業の発展へ



店長の指導のもと調理や盛り付けを学ぶ従業員

秋田県では、人口減少や高齢化を背景に、人材不足が大きな経営課題となっており、その解決に向けた様々な取組が本格化してきています。ポイントとなるのは、限られた人員で最大の収益を上げ続けていくための労働生産性をいかに高めていくかであります。

そのための取組として、従業員の健康に配慮する経営手法「健康経営」が注目されています。この取組は医療費の削減や事業所イメージ向上の効果が得られることに加え、事業所におけるリスクマネジメントとしても重要となります。

また、「女性の活躍」を支える労働環境を整備し、潜在的労働力の掘り起こしを行い、女性の感性や経験を活かすことで、新しいビジネスモデルを作り上げることも求められています。

さらに、非正規社員を正社員化するなどの「キャリアアップ」の取組は、従業員のモチベーション・スキル向上にもつながり、限りある人材を活かすことができる有効な手段でもあります。

今月号では、事業所の「健康経営」「女性活躍」「キャリアアップ」の取組についてご紹介します。従業員の力を活かせる職場づくり、労働生産性の向上を目指す取組を商工会は支援します。

商工会は小規模事業者の労働生産性向上に対する取組を支援します

人材不足が経営に及ぼす様々な影響を解決するため、県内事業所の人材を活用した事例を参考に商工会と積極的に挑戦しましょう。

人材不足の背景

国立の研究所が公表した将来人口推計によると、2045年の県人口は60万2千人になるという衝撃的な数字が示されました。本県は今後、過去に経験したことのない急激な人口減少や超高齢社会を迎えることが予想されております。すでに県内事業者の約5割以上が最も大きな経営課題として「人材不足」を挙げており、今後ますます量的な労働力の確保が深刻化するという見通しを持っています。

人材不足が経営に及ぼす影響

事業者の声

- 若い社員がいないため、技術・ノウハウが伝承できず将来の経営に不安【建設業】
- 作業効率の低下となり、納期の遅れやミスが起こる【製造業】
- 従業員不足により予約があってもすべての客室を使用できない【旅館業】
- 既存従業員の時給や求人時給の大幅な見直しを迫られている【小売業】
- ネットやチラシといった求人広告などの採用に関わる費用が大幅に増える【飲食業】
- 従業員不足によりシフトが組めず、営業時間を短縮せざるを得ない【サービス業】

商工会は次の3つを重点的に支援します

健康経営

従業員の健康を重要な経営資源と捉え、健康増進に取り組む経営手法

女性活躍

女性の能力と経験を十分に発揮できるような、職場環境整備に取り組むこと

キャリアアップ

より高い専門知識や技術を身につけ、経歴を高めること

※県連合会では、今後、人材不足に関する具体的な支援策をさらに検討していきます。

◆事業所(会員)の取組事例

健康経営

取組内容

- 健康診断の実施
- 検査・治療の推奨
- 「健康プラン」の策定・実施

取組効果

- 社員の活力向上
- 欠勤率の低下、業務効率の向上
- 事故・労災発生の予防

取組支援

県内21商工会で「健康経営セミナー」を開催し、実践事例や支援策等を周知します。

○問合せ先：あきた女性活躍・両立支援センター ☎0120-868-860

健康への意識改革による労働生産性向上

事業所：株式会社嶋田建設＜白神八峰商工会＞
事業内容：土木工事業 従業員数：17名

事例内容

事業所内への血圧計を設置、定期的に測定できる環境づくりのほか、社屋内禁煙などの分煙の取組、社内でのラジオ体操の実施など社員の健康増進について積極的に取り組んでいます。（受動喫煙防止宣言施設登録、健康経営優良法人認定）

事例成果

社内全体が健康に対しての意識を高く持つようになり、従業員の疾病による欠勤が減少しました。また、健康診断の結果、要注意項目が指摘された従業員に対し、協会けんぽの健康指導が受けられます。これにより、従業員個々の生活習慣の改善も図られています。



社内で血圧を測る従業員

女性活躍

取組内容

- 出産・育児・介護休暇の整備
- 配置転換や研修など人材育成の配慮
- 女性の積極採用・昇進の実施

取組効果

- 勤続年数が伸び、採用と教育コストの削減
- 業務内容の見直しなど業務改善
- 従業員のモチベーションアップ

取組支援

商工会では平成30年6月1日より開設した「あきた女性活躍・両立支援センター」の推進員3名が相談対応や一般事業主行動計画^{*}の策定支援などを行います。

※事業主が従業員の仕事と家庭の両立または女性の活躍推進を図るにあたって策定する計画

○問合せ先：あきた女性活躍・両立支援センター ☎0120-868-860

仕事と家庭の両立支援で優秀な人材の確保

事業所：株式会社カミテ＜かづの商工会＞

事業内容：プレス金型設計・製作、精密プレス加工 従業員数：43名(男21名、女22名)

事例内容

男女を問わず優秀な人材獲得に向け、労働環境の整備・改善に取り組んでいます。事業所内託児所を設置後、ISO9001・14001も取得。平成17年からは、次世代育成支援法に基づく一般事業主行動計画を策定し、女性の育児休暇取得100%を達成するなど平成19年には東北で初めて同法での厚生労働大臣認定(くるみん認定)を受けました。

事例成果

昭和63年の設立当時は男性中心の会社でしたが、現在は女性が半数以上を占めています。出産・育児による退職者はなくなり、社会的信頼度や製品不良率減少にも寄与しています。現在は、国内大手各社の認定工場として高い品質レベルに対応していますが、その品質管理責任は女性社員が担当し、不可欠な人材として活躍しています。



カミテチャイルドハウス(事業所内託児所)

キャリアアップ

取組内容

- 非正規社員の正社員化
- 職務内容や能力を踏まえた処遇の反映
- 計画的な教育訓練

取組効果

- 採用と教育コストの削減
- 従業員の能力の向上
- 従業員のモチベーションアップ

取組支援

キャリアアップ助成金など雇用環境整備のための計画策定や助成金申請の支援を行います。

○問合せ先：最寄りの商工会 又は 秋田労働局職業安定部訓練室キャリアアップ助成金担当 ☎018-883-0010

非正規社員を正社員へキャリアアップし、人材不足(労働力・質)を解消

事業所：有限会社たかえん＜よこて市商工会＞

事業内容：衣料品小売事業・外食事業 従業員数：10名(正社員4名、パート6名)

事例内容

中堅社員の不在と人材不足という課題を解決すべく、現在働いている意欲とスキルの高いパート社員を正社員に登用するために、就業規則の整備(正社員転換制度の導入)を行いました。また、雇用契約書及び賃金台帳等を点検し、キャリアアップ助成金にチャレンジしました。

事例成果

人材不足の解消とともに労働生産性の向上が図られ、キャリアアップ助成金正社員化コースの活用につながっています。

今年度も、有期契約労働者等の企業内でのキャリアアップ等を促進するため、賃金規定の見直しと各種諸手当に着手しています。



社長、店長とキャリアアップした社員

補助金・助成金を活用して、従業員の力を活かす職場へ

◆業務改善助成金【申請先：秋田労働局 雇用環境・均等室】

生産性向上のための設備投資やサービスの利用などを行い、事業場内最低賃金を一定額以上引き上げた場合、その設備投資などにかかった費用の一部を助成します。

◆女性活躍・両立支援実践企業奨励事業費補助金【申請先：秋田県 次世代・女性活躍支援課】

企業の実情に応じた女性の活躍推進または仕事と育児・家庭の両立支援の取組、または、女性活躍推進法や次世代育成支援対策推進法に基づく「えるぼし」「くるみん」認定を目指す取組に対して助成します。

◆キャリアアップ助成金【申請先：秋田労働局 訓練室】

非正規雇用労働者の企業内でのキャリアアップなどを促進するため、正社員化、処遇改善の取組に関わる費用の一部を助成します。